

平成9年度秋冬作野菜・花き関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成9年度秋冬作野菜・花き関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成10年7月7日(火)～8日(水)に東京第一ホテル下関において開催された。

この検討会には、試験場関係者等計77名が参集し、前回末検討を含め除草剤22薬剤(延べ23作物、59点)、生育

調節剤14薬剤(延べ19作物、35点)について、試験成績の報告後、慎重な検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次表に示す通りである。

平成9年度 秋冬作野菜・花き関係委託試験判定一覧

A. 野菜関係除草剤

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および 含有率(%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新・継 の 別	試験実施場所 ()=中間または試験中(数)	試験設計[作型；対象雑草] (処理時期；散布葉量＜水 量L＞/a；処理方法等)	今 回 判 定	判 定 内 容
1. CG-119α 乳 [ノバティスグロ]	S-メトラクロ ール 915g/L	キャベツ	適用性 新 規	岐阜農総研 奈良農試 (2)	[露地；一年生雑草] ・定植後 雑草発生前 4, 6mL<10> 畦間株間土壌処理。 比)CG-119乳(7 [°] 27-4乳) 12, 18mL<10>	継	継) 効果・被害の確認
2. NH-9301 フロアブル [日本農薬]	ピラフルフェン エチル 2%	タマネギ	作用性 新 規	植調研 (1)	[露地普通；一年生広葉雑 草] ・広葉雑草2～4葉期 5, 10, 20mL<10> 全面茎葉処理。 比)アクチノール乳 15mL<10>	—	
			適用性 新 規	栃木農試 (愛知農総試 園研) 兵庫淡路農技 セ 香川農試 佐賀白石 (5)	[露地普通；一年生広葉雑 草] 5, 7.5, 10mL<10> 全面茎葉処理。 比)アクチノール乳 15mL<10>	継	継) 効果・被害の確認
3. S-3263 乳 [住友化学工業]	クレトジム 12%	タマネギ	適用性 継 続	愛知農総試園 兵庫淡路農技 セ 香川農試 佐賀白石 (4)	[露地普通；一年生イネ科 雑草] ・イネ科雑草2～5葉期 ・イネ科雑草6～7葉期 5, 7.5, 10mL<10> 全面茎葉処理。 比)ナブ乳	実	実) [秋播露地移植；一年生イ ネ科雑草] ・イネ科雑草2～5葉期 5～10mL (10L) /a ・イネ科雑草6～7葉期 7.5～10mL (10L) /a 全面茎葉処理 注) イネ科雑草優占圃場で使 用する。 広葉雑草が発生する場合は、 既登録土壌処理剤との体系処 理で使用する。
4. SB-508 乳 (フィールドスター) [エス・ディー・エス パイオテ ク、塩野義製薬]	ジメテナミド 76%	キャベツ	適用性 継 続	茨城農総セ 岐阜農総研 奈良農試 山口農試 植調熊本第二 (5)	[露地普通；一年生雑草 (但しアザミ科、アザミ科は 除く)] ・定植後 雑草発生前 7.5, 10, 12.5mL<10> 全面土壌処理。 比)アクトール乳 20mL<10>	実	実) [秋播露地移植；一年生雑 草全般 (但しアザミ科、アザミ科 を除く)] ・定植後、雑草発生前 7.5～10mL (10L) /a 全面土壌処理 注) 砂土を除く

A. 野菜関係除草剤 つづき

薬剤名・剤型 (商品名)	有効成分および 含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新・継 の 別	試験実施場所 ()=中間または試験中(数)	試験設計[作型; 対象雑草] (処理時期; 散布薬量<水 量 L>/a; 処理方法等)	今回 判定	判 定 内 容
[委託者名]							
5. SSH-130 粉粒 (コンボラル)	トリフルラリン 1.2% ペンディメタリン 1.2%	タマネギ	適用性 継 続	植調研 岐阜農総研南 濃 香川農試 佐賀白石 長崎総農林試	[露地マルチ; 一年生雑草 (但しネギ科、ワケナ科を除く)] ・定植前マルチ前 雑草発 生前 400, 500, 600g 全面土壌処理。	実 ・ 継	実) [秋播露地移植; 一年生雑 草全般 (但しネギ科、ワケナ科を 除く)] ・定植後 雑草発生前 400~600g/a 全面土壌処理 注) 砂土を除く [秋播露地マルチ移植; 一年生雑 草全般 (但しネギ科、ワケナ科を 除く)] ・定植前マルチ前雑草発生前 400~600g/a 全面土壌処理 注) 砂土を除く 継) 効果・薬害の確認
[塩野義製薬]				(5)			
6. クロルピクリン 液 (トシヨウビクリン・ クロピ 780・トクロール)	クロルピクリン 80%	野菜一般	適用性 継 続	奈良農試 兵庫中央農技 セ 山口農試 長崎総農林試	[一任; 一年生雑草] ・植付(は種)前 2000, 3000mL 土壌灌注 比)土壌用剤17°ロマト°98.5% 3000mL	実	実) [秋~冬播栽培; 一年生雑 草全般] ・播種または定植15~20日前 2000~3000mL/a 土壌灌注 注) 処理後ビニル被覆、7~10日 後ガスが抜けたことを確認 して播種または定植する。
[クロピクリン工業会]				(4)			
7. プロビザミド 水和 (アグロマックス)	プロビザミド 50%	キャベツ	適用性 継 続	茨城農総セ 植調研 和歌山農試 香川農試 植調熊本第二	[秋~冬播露地移植; 一年 生雑草] ・定植後 雑草発生前 20, 30, 40g<10> 全面土壌処理。	継	継) 効果・薬害の確認
[アグリード]				(5)			

B. 平成9年度 春夏作分 野菜関係除草剤

薬剤名・剤型 (商品名)	有効成分および 含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新・継 の 別	試験実施場所 ()=中間または試験中(数)	試験設計[作型; 対象雑草] (処理時期; 散布薬量<水 量 L>/a; 処理方法等)	今回 判定	判 定 内 容
[委託者名]							
1. BJL-861 微粒 (ハスアミド・カスタード°) [ダゾメット研究会(事: ビーユーエスエフ ジャパン)]	ダゾメット 98%	野菜一般	適用性 継 続	鳥取園試	[一任; 一年生雑草] ・定植20日前; 2000, 3000g ; 全面土壌混和处理。	実	前回判定済
[ダゾメット研究会]				(1)			
2. KUH-901 細粒 (クリアターン)	ベンチオカーブ 8% ベンディメタリン 0.8% リニuron 1.2%	ネギ	適用性 新 規	大分農技セ	[露地; 一年生雑草] ・定植後 雑草発生前; 400, 500g; 全面土壌処理	継	前回判定済
[クミアイ化学工業]				(1)			
3. MCN-8501 液 (キルパー)	ナトリウム・ジメチル・ -パラート 30%	野菜一般	適用性 継 続	鳥取園試	[一任; 一年生雑草] ・播種または植付21日前ま で; 2000, 3000, 4000mL; 土壌灌注処理。	実	前回判定済
[キルパー協議会開発普 及部会(事; 三菱商 事)]				(1)			
4. MON-93A 液 (ブロンコ)	グリホサート・アミノモム 塩 33%	キャベツ	適用性 継 続	香川三木	[露地; 一年生雑草] ・耕起7日以前 雑草生育期 25mL<2.5, 5>, 50mL<5>; 茎葉処理。 比)ラウンドアップ 25mL<2.5>; 茎葉処理。	実	前回判定済
[日本モンサント]				(1)			

B. 平成9年度 春夏作分 野菜関係除草剤 つづき

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および 含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新・継 の 別	試験実施場所 ()=中間または試験中(数)	試験設計[作型; 対象雑草] (処理時期; 散布葉量<水量 L>/a ; 処理方法等)	今回 判定	判定内容
5. MON-96A 液 [日本モンサント]	グリホサートアンモニウム 塩 41%	キャベツ	適用性 新規	長野野菜花き 試 (1)	[露地; 一年生雑草] ・ 耕起7日以前 雑草生育期 25mL<2.5, 5, 10>; 50mL<2.5, 10>; 茎葉処理. 比)ラウンドアップ 25mL<2.5>; 茎葉処理.	継	前回判定済
6. MW-851 液 (ハービー) [明治製菓]	ピアラホス 18%	ニンニク	適用性 新規	青森畑園試 香川農試 長崎農林試 (3)	[露地普通; 一年生雑草] ・ 定植前 雑草生育期 30, 40, 50mL<10~15>; 茎葉処理. 比)プリグロックス 60mL<10~15>; 茎葉処理 [露地普通; 一年生雑草] ・ 定植後 雑草生育期 30, 40, 50mL<10~15>; 畦間茎葉処理. 比)プリグロックス 60mL<10~15>; 畦間茎葉処理.	継	(継) 効果・被害の確認
7. S-28U 粒 (クレマートU) [住友化学工業]	ブタミホス 3%	ニラ	適用性 継続	植調研 (1)	[露地普通; 一年生雑草全 般(但しヤコ科、ユズ科を 除く)] ・ 定植後 雑草発生前 400, 500, 600g; 全面土壌処理.	実	前回判定済
8. S-3263 乳 [住友化学工業]	クレトジム 12%	ニンジン	適用性 継続	(愛知農総試 園研) 長崎総農林試 大分農技セ (3)	[露地普通; 一年生イネ科 雑草] ・ イネ科雑草2~5葉期 5, 7.5, 10mL<10>; 全面茎葉処理. 比) ナブ乳	実	前回判定済
9. SC-224 液 (タッチダウン) [タッチダウン協議 会(事; ゼネカ)]	グリホサートトリシウム 塩 38%	キャベツ	適用性 継続	長野野菜花き 試 (1)	[露地普通; 一年生雑草] ・ 耕起または定植7日以前 雑草生育期 20, 30, 40mL<10>; 茎葉処理. 比) ラウンドアップ 25mL<10>; 茎葉処理.	実	前回判定済
		ダイコン	適用性 継続	宮崎総農試畑 園 (1)	[露地普通; 一年生雑草] ・ 耕起または定植7日以前 雑草生育期 20, 30, 40mL<10>; 茎葉 処理. 比) ラウンドアップ 25mL<10>; 茎葉処理.	実	前回判定済
10. SSF-107 油 (ディトラベックス) [塩野義製薬]	1,3-ジクロロプロパン 40% メチルシアンレート 20%	野菜一般	適用性 継続	鳥取園試 (1)	[一年生雑草] ・ 播種または植付21日前ま で 2000, 3000, 4000mL; 土壌灌注処理.	実	前回判定済
11. WOC-01 液 (三共グリホサート) [三共]	グリホサートイソプロ ピル塩 41%	ダイコン	適用性 継続	宮崎総農試畑 園 (1)	[露地普通; 一年生雑草] ・ 耕起または播種7日以前 雑草生育期 25, 50mL<10>; 茎葉処理. 比)ラウンドアップ 25mL<10>; 茎葉処理.	実	前回判定済

B. 平成9年度 春夏作分 野菜関係除草剤 つづき

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および 含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 ()=中間または試験中(数)	試験設計[作型; 対象雑草] (処理時期; 散布薬量<水 量L>/a; 処理方法等)	今 回 判 定	判 定 内 容
12. クロルピクリン 液 (トシヨウビクシン・クロ ビク80・トクロール) [クロビクシ工業会]	クロルピクリン 80%	野菜一般	適用性 継 続	鳥取園試 (1)	[一任: 一年生雑草] ・ 植付(は種)前 2000, 3000mL 土壌灌注 比)土壌用/チルアロマイド [®] 98.5% 3000mL	実・ 継	前回判定済
13. プロピザミド 水和 (アグロマックス) [アグリード]	プロピザミド 50%	キャベツ	適用性 継 続	大分農技セ (1)	[春~夏播露地移植; 一年 生雑草全般] ・ 定植後 雑草発生前 30, 40 g<10>; 全面土壌 処理.	実	前回判定済

C. 野菜関係生育調節剤

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および 含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場 ()=中間または試験中(数)	試験設計[作型; 目的] (処理時期; 散布薬量<水 量L>/a; 処理方法等)	今 回 判 定	判 定 内 容
1. AHC	パチルスアパチルスDB9 011 (液) 10 ¹⁰ CFU/mL (無機粒) 10 ⁸ CFU/g (有機粒) 10 ⁸ CFU/g	野菜一般	作用性 新 規	野菜・茶試 植調研 (2)	[初期生育促進、根の活力 に及ぼす影響] 別途協議	—	
	パチルスアパチルスDB9 011 (液) 10 ¹⁰ CFU/mL (有機粒) 10 ⁸ CFU/g	ハクサイ	作用性 新 規	群馬園試 (1)	[初期生育促進および生育 量の増加] (菌体溶液) ・ 播種5日以前 2000倍液<培養土に十分 灌水> (粒) ・ 播種5日以前 培養土重量の5% ・ 移植5日以前 10kg 全面土壌処理	—	
	パチルスアパチルスDB9 011 (有機粒) 10 ⁸ CFU/g	ホウレン ソウ	作用性 新 規	群馬園試 (1)	[初期生育促進および生育 量の増加] ・ 播種5日以前 10kg 全面土壌処理.	—	
	パチルスアパチルスDB9 011 (液) 10 ¹⁰ CFU/mL	トマト	作用性 新 規	植調研 (1)	[断根浸漬による初期生育 促進] 別途協議	—	
[エー・エイチ・シー]	パチルスアパチルスDB9 011 (有機粒) 10 ⁸ CFU/g	キュウリ	作用性 新 規	群馬農試東部 (1)	[抑制栽培; 初期生育およ び側枝伸長促進] 育苗期のみ処理 ・ 鉢上げ5日以前 培養土重 量の5%育苗培養土添加 本圃のみ処理 ・ 定植5日以前 10kg 全面土壌処理.	—	

C. 野菜関係生育調節剤 つづき

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および 含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場 ()=中間または 試験中(数)	試験設計[作型; 目的] (処理時期; 散布薬量<水 量L>/a; 処理方法等)	今 回 判 定	判 定 内 容
2. NC-384 液 [日産化学工業]	4-CPA 0.0015%	トマト	適用性 新 規	愛知農総試園 研 広島農技セ 大分農技セ (3)	[着果増進、果実肥大促進、 熟期促進] ・開花前3日～開花後3日 (1花房で3～5花位開花し た時期) 1花房につき1回	実・ 継	実) [施設栽培; 着果増進、果 実肥大促進、熟期促進] ・開花前3日～開花後3日位 (1花房で3～5花位開花した時 期) (花房または花が濡れる程度 に噴霧) 注) 芽や幼葉にかからぬよう 噴霧 20℃以上で使用する。 継) 抑制、促成栽培以外での 処理の効果について
3. PB-50 細粒 [保土谷アグロス]	ベニシリウムビ ライ菌	アスパラ ガス	作用性 新 規	(長野野菜花 き試*) (1)	[生育促進(増収効果)] 別途協議	—	
4. PDJ+GA ₃ 液 [日本ゼオン・トメ]	n-Propyl Dihy drojasmonate(PD J) 5% Gibberellic Ac id 4%	野菜一般	作用性 新 規	野菜・茶試 (1)	[野菜(葉菜または根菜)の 低温期の生育促進] 別途協議	—	
5. TS-303 +PDJ 液 [タマ生化学・日本 ゼオン]	TS-303 30ppm n-Propyl Dihy drojasmonate(PD J) 5%	イチゴ	作用性 継 続	福岡農総試園 研 (1)	[果実肥大と正常果率向上] 別途協議	—	
6. ジベレリン 粉末 (ジベレリン協和粉末) [日本ジベレリン研 究会 (事; 協和発酵 工業)]	ジベレリン 3.1%	イチゴ (とよの か)	適用性 継 続	広島農技セ 福岡農総試園 研 大分農技セ (3)	[促成栽培; 果柄の伸長促 進] ・頂花房の出蕾直後 ・頂花房の開花直前 10ppm <株中心部約5mL> 茎葉処理。	実・ 継	実) [促成栽培; 果柄の伸長促 進] ・頂花房の出蕾直後～開花直 前 10ppm (5mL/株) 株中心部への散布 継) 品種について

D. 平成9年度 春夏作分 野菜関係生育調節剤

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および 含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場 ()=中間または 試験中(数)	試験設計[作型; 目的] (処理時期; 散布薬量<水 量L>/a; 処理方法等)	今 回 判 定	判 定 内 容
1. CE-911 液 (スペースエージ) [クロレラ工業]	クロレラ抽出物 0.26%	イチゴ	適用性 継 続	島根農試 香川農試三木 佐賀農試研セ (3)	[促成栽培; 生育促進、花 芽分化促進] ・低温暗黒処理前7日毎4 回、定植後7日 毎5回; 500, 1000, 1500倍 ※育苗期<100mL/株> 定植後<5L/㎡床土>	継	継) 効果の確認
2. HT-9601 培養土 [多木化学]	FPT-9601; 10 ⁷ CFU/培養土1g FPH-9601; 10 ⁷ CFU/培養土1g	野菜一般	作用性 新 規	野菜茶試 (1)	[一任; セル成型育苗時の 徒長防止] 別途協議	—	

D. 平成9年度 春夏作分 野菜関係生育調節剤 つづき

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および 含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場 ()=中間または 試験中(数)	試験設計[作型; 目的] (処理時期; 散布薬量<水 量>L/a; 処理方法等)	今 回 判 定	判 定 内 容
3. KUH-833F① フロアブル (ビビフル) [クミアイ化学工業]	プロヘキサジオ ンCa塩 1%	イチゴ	適用性 継 続	栃木農試栃木 奈良農試 香川農試三木 福岡農試農研 (4)	[促成栽培; 徒長防止効果 の確認] ・すけポット切り離し後 ・低温暗黒処理前7日 ・低温暗黒処理当日 200, 500倍<5mL/株>; 茎 葉処理.	実 ・ 継	実) [促成栽培; 低温暗黒処理 における徒長防止効果] ・低温暗黒処理7日前〜当日 200〜500倍 (5mL/株) 茎葉処理 継) 育苗初期処理での効果の 確認
4. OKY-500 液 [オキ]	12種類生葉抽出 物	ネギ	適用性 継 続	鳥取園試西伯 大分農技セ (2)	[育苗期および圃場での生 育促進と良品質生産性] ・育苗期〜定植〜収穫期; 500, 1000倍 ※育苗期; 仮植時から10日 前 希釈液を<1L/m ² >使用 定植時〜収穫期; 定植直 後から10日毎2回、その後 15日毎希釈液を<1L/m ² > >使用	実	実) [春〜秋播露地栽培; 生育 促進] ・育苗期から定植後収穫まで 500〜1000倍 (播種時から10日毎1L/m ² 、 定植直後から10日毎2回、 その後15日毎1L/m ²) 灌水処理

E. 花き関係除草剤

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および 含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 ()=中間または 試験中(数)	試験設計[作型; 対象雑草] (処理時期; 散布薬量<水 量>L/a; 処理方法等)	今 回 判 定	判 定 内 容
1. クロロピクリン 液 (トジヨウビ クリン・クロ ビ ク80・ドロクロール) [クロピクリン工業会]	クロピクリン 80%	花き一般	適用性 継 続	栃木農試 愛知農総試花 き研 (2)	[一任; 一年生雑草] ・植付(播種)前 2000, 3000mL 土壌灌注 比) 土壌用トリフルロメイト (98.5%) 3000mL	実	実) [秋〜冬播栽培; 一年生雑 草全般] ・播種または定植15〜20日前 2000〜3000mL/a 土壌灌注 注) 処理後ビニル被覆、7〜10日 後が스가抜けたことを確認 して播種または定植する。
2. ELH-201 粒 [花卉花木資材研究 会(事; タク・ケミカル日 本)]	トリフルリン 2% イソキサベン 0.5%	花木類	適用性 継 続	千葉農試 (神奈川農総 研) 奈良農試高原 福岡農総試園 研 (4)	[露地; 一年生雑草] ・植付直後 雑草発生前 600, 800g 土壌処理. 比) トリフルリン粒2.5 500g	実 ・ 継	実) [花木類(ツツジ、ツバキ、カズ イ、ネオヒバ、ツゲ等); 一年生 雑草全般] ・秋期雑草発生前 600〜800g/a 全面土壌処理 継) 適用樹種の拡大 植付直後処理について
				(茨城農総セ) 千葉農試 (神奈川農総 研) 奈良農試高原 福岡農総試園 研 (5)	[露地; 一年生雑草] ・植付活着後 雑草発生前 1500, 2000g 土壌処理. 比) トリフルリン粒2.5 500g	保 留	

F. 花き関係生育調節剤

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および 含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新・継 の 別	試験実施場 ()=中間または試験中(数)	試験設計[作型;目的] (処理時期;散布葉量<水量 L>/a;処理方法等)	今回 判定	判 定 内 容
1. GA+ STC4771 液 [タマ生化学・トマン]	GA 4% STC4771(エボキシ ノ誘導体) 0.2%	花き一般	作用性 新 規	野菜・茶試久 留米 (1)	[一任;長日性花きの生育 開花促進] 別途協議	—	

G. 平成9年度 春夏作分 花き関係生育調節剤

薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および 含有率 (%)	作物名 (品種)	試験の 種類 新・継 の 別	試験実施場 ()=中間または試験中(数)	試験設計[作型;目的] (処理時期;散布葉量<水量 L>/a;処理方法等)	今回 判定	判 定 内 容
1. CE-911 液 [クロレラ工業]	クロレラ抽出物 0.26%	トルコギ キョウ	適用性 継 続	長野野菜花き (1)	[ハウス栽培;育苗期間の 短縮および定植後初期生 育促進] ・標準育苗および短縮育苗 の育苗後期 7日毎5回; 500,1000倍<500mL/トレイ> ;茎葉散布.	継	前回判定済
2. PB-50 細粒 [保土谷アグロス]	ベニシリウム・ ピライ菌	プリムラ	作用性 新 規	野菜・茶試 埼玉園試 (2)	[促成栽培;生育促進] ・鉢上げ時 2,4g/用土L;土壌混和处理	—	
		ペコニア	作用性 新 規	埼玉園試 (1)	[ハウス栽培;生育促進] ・鉢上げ時 2,4g/用土L;土壌混和处理	—	
3. ジベレリン 液 + KT-30S 液 (ジベレリン協和 液 +フタクト 液) [協和発酵工業]	ジベレリン 0.5% ホルクロルフエ ニユロン 0.1%	チューリ ップ	作用性 新 規	野菜・茶試 新潟農総研園 研 富山農技セ 埼玉園試 島根農試 (5)	[一任;花・茎の生育肥大 促進] 別途協議	—	

